

今回のテーマは「スポーツで 笑顔ひろがる 石狩市」(緑苑台小 森 華音さんの作品)

祝 石狩市制施行20周年

第16回

石狩市民スポーツまつり 9/4(日)

時間 9時開会式 15時閉会式

※小雨決行 (閉会式終了後はおたのしみ抽選会)

場所 スポーツ広場(花畔337・3)ほか

各大会の共通事項

申込・問合せ 石狩市民スポーツまつり実行委員会事務局
(公財)石狩市体育協会内)
☎64・1220 ☎64・1222
✉i-sports@crocus.ocn.ne.jp
HP <http://www.ishi-taikyo.or.jp/>

石狩サーモンVS石狩ハマナスの対抗戦!総得点で勝敗を決めます

市民ソフトボール大会

対象 石狩ソフトボール協会未加盟チーム、または個人(小学4年生以上)

日時 9/3(土) 13時~23時 9/4(日) 9時~14時
※上記の時間帯の中で1試合

場所 スポーツ広場(花畔337・3)

内容 1試合6イニング(50分以内)

費用 チーム3,000円 個人300円 ※中学生以下無料

申込方法 8/10(水)までに指定申込用紙を提出

学校対抗の熱き戦い!

小・中学校駅伝大会

対象 単一校で編成されたチームとし、小学生は男女混成可、中学生は男子と女子の部とします

日時 9/4(日) 受付8時~9時 競技開始10時20分~

集合場所 市役所裏(花川北6・1)スタート

内容 中学生の部5区間(10km) 小学生の部7区間(10km)

申込方法 7/29(金)までに指定申込用紙を提出

ウォーキング愛好者・興味のある方、小学生以下は保護者同伴で

いしかり歩け歩こう会

日時 9/4(日) 受付8時30分~ 開会式9時~

集合場所 スポーツ広場(花畔337・3)

内容 ・はまなすの丘コース(6km、石狩市観光センター発着。はまなすの丘公園を周り、海岸線を歩きます)
・石狩灯台コース(4km、石狩市観光センター発着。石狩灯台を周り、海岸線を歩きます)

定員 300人 費用 500円 ※中学生以下無料

申込方法 8/10(水)までに電話、ファクス、Eメール
※当日申し込みも可



マラソン愛好者、待っています!増田明美さんも一緒に走ります!

石狩サーモンマラソン大会

日時 9/4(日) 受付8時~9時 競技開始10時~

集合場所 市役所裏(花川北6・1)スタート

内容 10km(高校生以上)
5km(中学生以上、車椅子の部)
3km(小学4年生~6年生、ファミリー)

定員 1,300人

費用 2,500円(18歳以下1,500円) ファミリー2,500円

申込方法 8/8(月)までに郵便振替(当日消印有効)・インターネット申し込み、または8/10(水)までに所定の用紙に必要な事項を記入し提出

※下記の大会エントリー代行サービスも利用可(手数料別途)

スポーツエントリー HP <https://www.sportsentry.ne.jp/>

スポーツナビDo HP <https://dosports.yahoo-net.jp/>

ローソンDo!スポーツ HP <http://lawson-ds.jp/>

石狩に暮らす、石狩で働く方なら誰でも参加できます

スポレク大会

日時 9/4(日) 受付8時30分~ 開会式9時~

場所 スポーツ広場(花畔337・3)

内容 団体種目 玉入れ、ミニバットゴルフ、5人6脚
ミニサッカー、リレー競走など

個人種目 50m・100m走、スピードガンコンテスト、ロングスローコンテスト、ニアピンコンテストなど

その他 軽スポーツコーナー、アミューズメントコーナー、アトラクションなど

申込方法 団体種目は8/10(水)までに指定申込用紙を提出。
個人種目は当日受け付け

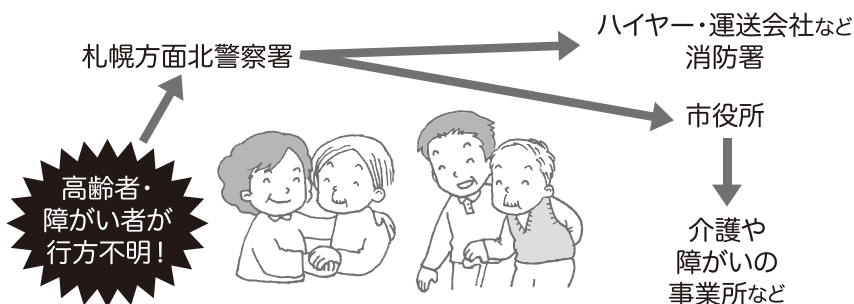
高齢の方や障がいのある方がもしもいなくなったら… すぐに警察署へ連絡を！ 札幌方面北警察署 ☎011・727・0110

認知症や障がいによって記憶力や判断力が低下すると、家に帰れなくなったり、自分がどこにいるのかわからなくなってしまうことがあります。もしもそうした方がいなくなったことに気付いたら、ためらわずすぐに警察署へ連絡してください。

警察は家族の了解のもと、ハイヤー・郵便宅配などの運送事業者、消防署、そして市に連絡し、協力を要請します。市はそれを受けて介護や障がいの事業所などに一斉にお知らせし、早期の発見・保護に努めます。

発見後は市の保健師や地域包括支援センター職員などが引き続き支援していきます。

石狩市徘徊・見守りSOSネットワーク



◎発見後は市の保健師や地域包括支援センター職員がサポートします。

一般の方へ

あれ？と思ったら 勇気を出して声をかけて

もしも「路上をうろうろしている」「ちぐはぐな服装や履き物」「衣服や持ち物に名前や連絡先が書いてある」といった高齢者などを見かけたら、前から優しく「こんにちは」「どこか具合が悪いのですか？」「どちらまで？」などと声をかけてみましょう。名前や住所が曖昧だったり、行き先が分からない場合は警察へ連絡し、警察が来るまでそばにいるか、最寄りの交番まで案内してください。また、汗をかいていたり、のどが渇いている場合は、水分を補給してあげてください。

事例その3 声をかける勇気があれば

仕事帰りのCさんが夜、道路をあてもなく歩く70代Dさんを見て「もしや？」と思い、どこへ行くのか尋ねると返答はなく、名前も住所も言えませんでした。そこで「寒いから車の中で休みませんか」といって交番にお連れすると、家族からSOS依頼が出ていました。Cさんは認知症サポーター養成講座を受けた経験があり、「気になる人がいたら、正面から・やさしく・ゆっくりと声をかける」ことを学んでいたので、声をかける勇気が出たそうです。

ご家族の方へ

普段から相談を。 いなくなったらすぐ連絡！

認知症かもしれないと思ったら、地域包括支援センター（14ページ、65歳以上の高齢者の相談窓口参照）にぜひご相談ください。そして万が一、行方が分からなくなったときは、親戚や友人宅など、よく出かける場所にまず確認を、それでも見つからなければ、すみやかに警察へ連絡してください。

時間がたてばたつほど移動範囲は広くなり、さらに夜になると捜しづらく、連絡が遅れるにつれて捜す時間も長くなり、大変危険です。

事例その1 まさかこんな遠くまで…

家族の外出中に行方不明になった80代Aさんは、空知管内でJRに乗車しているところを職員に発見されました。「高齢だから、まさかそんなに遠くまでは行かないだろう」と思われがちですが、徒歩や自転車、交通機関を使い、かなり遠くで発見される事例は意外に多くあるのです。

事例その2 一晩歩き通す

冬の夕方、家族が30分ほど留守にした間にいなくなった70代Bさん。発見されたのは翌日で、札幌市北区においてでした。上着を着ず、車道を通行しているところを不審に思った住民に声をかけられ、名前しか言えず、保護されました。本人は一晩歩き通していたそうです。